大分市立竹中中学校　学力向上プラン１（９月）

取組番号④

学校教育目標	認めあう　学びあう　鍛えあう　～ふるさとを愛し、未来を生き抜く、しなやかでたくましい生徒の育成～
育成を目指す資質・能力	基礎的・基本的な知識・技能、学んだことを生かし将来を考える力

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	**各種学力調査の分析結果から明らかになった課題** ・基礎的項目の定着ができていない。 ・「文の読み取り」、「内容の整理・まとめ」、「資料活用」についてが不十分である。	**各種学力調査の分析結果から明らかになった課題** ・家庭学習の習慣化により、基礎・基本の定着を図る必要がある。 ・知識の習得の度合い、理解力に個人差があり、個別支援で学力を付ける必要がある。
	これまでの学力向上の取組に対する児童生徒の状況(授業及び授業以外の側面から) ・「授業では、しっかり聞いてはっきり発言ができていますか」(Aとてもあてはまる、Bあてはまる)76.3%、「話し合う活動(ペア・グループなど)のとき自分の考えを話せていますか」85.3%、「話し合う活動のとき、相手の考えを自分の考えと比べながら聞けていますか」86.6%であった。授業中の話す・聞くに比べ、活動の中での「話す・聞く」は良い傾向にあるので、このまま話し合い活動を様々な活動に組み込み継続していきたい。 ・「家で各教科の課題や毎日ノートにしっかり取り組んでいますか」は56%であった。今後は、授業と家庭学習を結び付けていく必要がある。	
指導の状況	**1 組織的な授業改善の取組状況** ・1時間完結型の授業を目指し、生徒の振り返りを設定した。(「めあて」、「課題」の提示と「まとめ」、「振り返り」による授業評価) ・自分の考えをもたせる場の設定、自分の考えを書く、まとめる活動を設定した。 **2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況** ・UDの視点にたった授業の流れの提示。 ・ICTを活用した授業づくりの推進。 ・個人の定着状況に応じた習熟度別の補充学習(朝学習・7限補充授業)の実施。	

学力に関する達成指標

・考えを交流する生徒80%以上
・定期テスト3割以下の生徒15%以下
・家庭学習が習慣化できたと答える生徒80%以上

今後の具体的な取組

【授業改善】　　　　　　【家庭・地域との協働】

〈授業改善のテーマ・重点〉

〈授業改善のテーマ〉・個に応じた学習指導による確かな学力を身に付けた生徒の育成
〈授業改善の重点〉・ねらいに応じたペアや班活動の実施・TT指導や7限補充授業の実施・授業をつなぐための家庭学習の充実

〈取組内容〉	〈取組内容〉	〈家庭・地域の取組内容〉
○問題解決的な授業の展開 ・自分の考えを発表したり、自分の考えを言葉で書き表したりすることができるような場の設定を行う ・教科部会：年2回の実施で他教科の交流	○個別指導の充実 ・各指導を計画的に行い、思考力・表現力を養う。TT指導で個に応じた指導・支援を行い、理解を促す ・7限補充授業で基礎・基本の定着を図る	・メディアコントロール週間の定着 　家庭学習の定着のために保護者の意識改革を図り、学習環境づくりを家族で行う ・家族で読書するDAY、家族で運動するDAYの実施
〈取組指標〉	**〈取組指標〉**	**〈家庭・地域の取組指標〉**
・単元1回以上(単元数に対して80%以上達成)課題を追究し、考えを述べる思考ツールの活用・工夫を実施 ・互見授業を年2回実施	・授業、朝学習、7限補充授業のサイクル(月8時間以上/100%達成)を定着することにより定期テスト3割未満の生徒を50%以上削減する ・系統性のある問題の選定を行い、授業と家庭学習を結び付けていく ・1、2年生の主要科目のTT指導の実施	・メディアコントロールの取組を年4回実施 ・家族で読書するDAYと家族で運動するDAYの取組をそれぞれ学期に1回実施
〈検証指標〉	**〈検証指標〉**	**〈家庭・地域の検証指標〉**
・ペアや班での話し合い活動の実施率50%以上(授業アンケート「友だちと話し合ったり、一緒に活動したりする場面がありますか」 ・考えを交流する生徒80%以上(授業アンケート「自分の考えや思いを伝えある機会がありますか」)	・小中一貫教育アンケート「家庭学習」の項目達成率(A・B)70%以上 ・気になる生徒への学習サポート体制(TT指導、7限補充授業の個別指導対応)80%以上	・メディアコントロールの取組が80%以上 ・家族で読書するDAYと家族で運動するDAYの取組が70%以上

【授業改善以外の学力向上の取組】

・小中連携で取組を継続している学習規律(学習5つの約束)の継続実施。
・ICT機器、ICT支援員を活用した授業づくり。
・個人の定着状況に応じた習熟度別の補充学習(朝学習・7限補充授業)の実施。
・授業と家庭学習の結び付き。